

日刊大牟田

2015年12月8日(火)

3面

20人がコンピュータ プログラムを体験

有明高専電子情報工学科はエレクトロニクス・ものづくり体験教室を開催。小学生や中学生など約二十人が参加。簡単なコンピュータプログラムなどを学んだ。電子情報通信学会共催、大牟田市教育委員会後援。

参加者たちは簡単なコンピュータプログラムの解読に挑戦したり、コース上のライン(線)を読み

取り走行する「ライントレイサー」を、パソコンを使いプログラムした。

小中学生をサポートした、同学科五年生の森下伊織さんは「なかには、来年受験を考えている中学生もいました。参加者の多くがコンピュータ技術に興味をもち、有明高専に進学してもらえたらうれじいですね」と話した。